NEWSLETTER 南相馬市社会福祉協議会 2026

Support Coordinator

SCお宝通信 11月

注釈：SCとは、生活支援コーディネーターの略

VOL.09

原町区のお宝★

原町区循環バス実証運行体験！

現在、市が試運転を行っている循環バスに、実際に乗ってみることで気づくこともあるのではないかと考え、乗車体験をしてきました！

バス停の場所や周辺の施設、乗り降りのしやすさなど、利用者の視点で確認してきました。車の運転をしない方にとっては、便利な移動手段になっていると感じました。バスがより使いやすく、継続運行してもらえるよう声をあげていきたいと思います。

▲のまたんが目印のバス

鹿島区のお宝★

上真野地区みんなで祝う敬老会

上真野地区まちづくり委員会の方が中心となり、地域みんなで作り上げた敬老会は、上真野の魅力がたっぷりと詰まっていました♪かわいい保育園児のお遊戯では笑顔があふれ和やかな雰囲気となり、小学生の弦楽器演奏では耳を澄ませ、栃窪神楽は迫力満点で、充実した会となりました。

▲栃窪神楽のダイナミックな動きに圧倒されます

▲会話を楽しみながら身体を動かしています

角川原グラウンドゴルフ愛好会

角川原を巡回していると、前川原グラウンドで人が集まっている姿を見つけました。伺って何の集まりですか？と聞くと、「グラウンドゴルフ愛好会だよ」と笑顔で教えてくれました。

家の中ばかりにいないように、週２回集まって身体を動かしたり情報交換をしたりと、男女問わず気軽に集まり交流を持っているそうです。

地域のお宝★

原町区牛来にこにこサロン

小地域福祉懇談会を開催しました。話し合いをしたことで、「住民同士仲が良く、まとまりがある」など地域の良さや地域のつながりについて再確認できたようでした。代表より、「改めて牛来はいいところだと感じた」とのお話を聞くこともできました。

▲２グループから出た意見を共有しました

▲鮮やかな藍色のストールが完成✨

小高区女場サロン

普段は手づくりのお菓子や漬物などを持ち寄り、おしゃべりなどを楽しまれている皆さんですが、毎年秋には“藍染め”をされています。材料となる藍の葉の栽培から薬液を作り染めるまで、サロン参加者をはじめ地域の皆さんが協力して行っているそうです。

小高区のお宝★

～ 地域の縫い物名人ご紹介 ～

お裁縫が好きなこの方。趣味で季節の飾りものやブローチなどの小物を作られています。お会いしたこの日もちょうど新しいものを作製中だったとのこと。「大変な作業もあるけれど、プレゼントすると喜んでもらえるのが嬉しい」と笑顔で話され、ポイントなどを教えてくださいました。

▲材料を揃えに時には東京まで行くことも！

SCの一問一答！　～ 今年一番の思い出は？ ～

今年を振り返ると、やはり災害の多さが印象に残っています。災害が起こるたびに、被災された方々の不安や、地域で支え合うことの大切さを改めて感じました。何事もない日常が、実はとてもありがたいものなのだと実感します。来年は災害の少ない、誰もが安心して暮らせる一年になることを願っています。

【課長 青木 圭太】

地域のサロンや地区福祉委員会の実施する事業へおじゃまをしに地域へ出かけて行ったことです。サロンでは、初めて経験することもありました。戸外で行なわれるサロンや脳トレ麻雀などです。

訪問にいつも快く受け入れていただき、ありがとうございます。

【秋元 歩】

妹と連休に長野県松本市へ遊びに行ったことですね～！松本城の中を1時間かけてじっくり見たり🏯、松本市美術館で草間彌生さんの作品をゆっくり見て回ったり、なわて通りや中町通りで五平餅等の食べ歩きなど充実した2泊3日の旅行を楽しみました🚄

【古内 綾乃】

奇跡的に抽選に当選し、陸上自衛隊中央音楽隊のコンサートを見に行くことができたこと。その迫力にただただ圧倒・感動でした。何度も繰り返されるアンコールには笑ってしまいました(笑)

【越田 みのり】

小地域福祉懇談会を、行政区で開催することができたことです。行政区長さんと民生委員さんにご協力をいただき、とても感謝しています。

プライベートでは、娘の念願の猫ちゃんをお迎えしたことです。娘と一緒に大切に育てていきます！

【西 千晶】

発行：南相馬市社会福祉協議会　☎0244-24-3415